

ネッコチップ工法

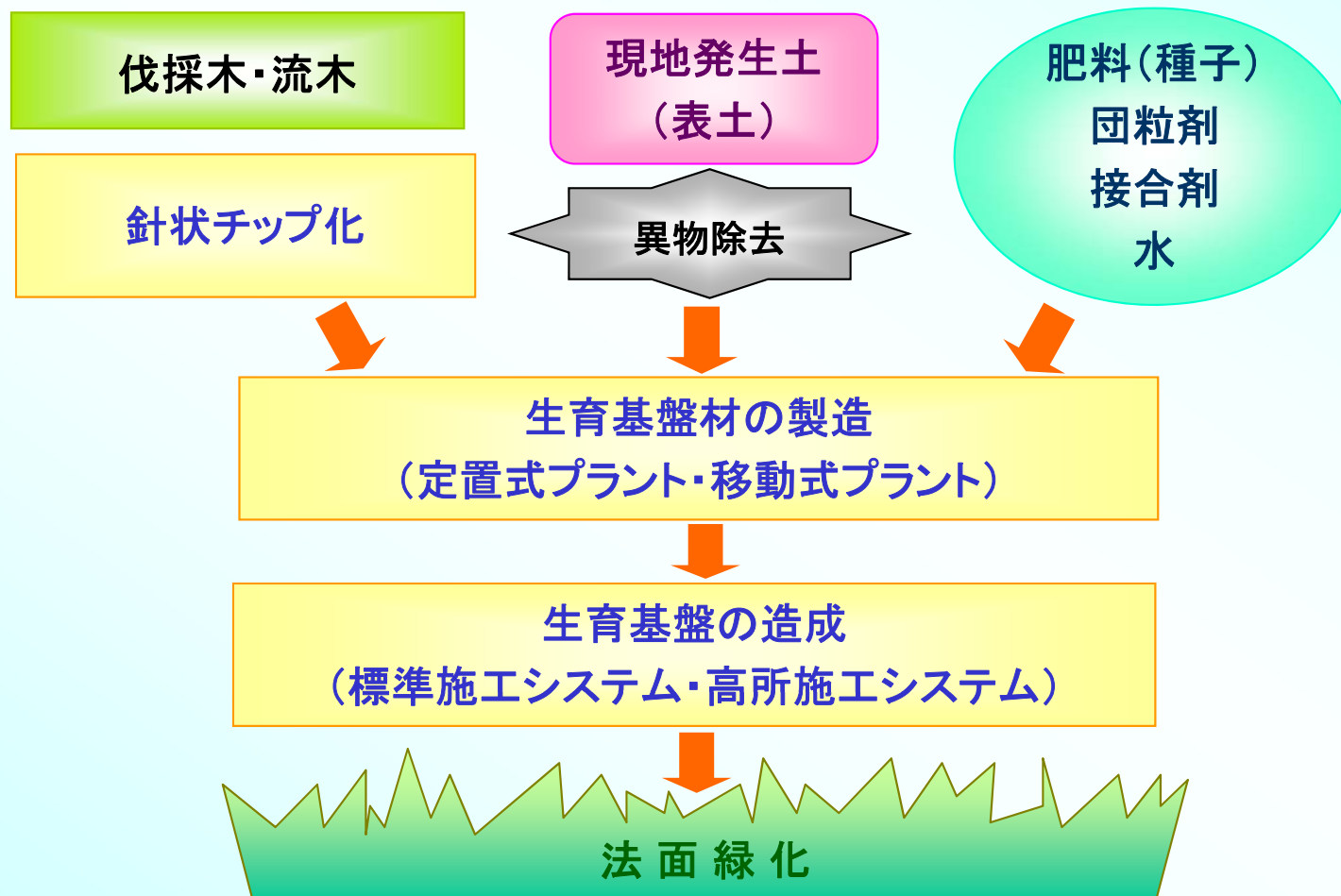
伐採木と現地発生土（表土）を利用した法面緑化工法



ネッコチップ工法研究会

ネッコチップ工法

現地発生土（表土）と現場で発生する伐採木を緑化の生育基盤材料としてリサイクルする法面緑化工法



ネッコチップ工法

- ① 現場からの廃棄物の発生量抑制と
ゼロエミッションへの貢献
- ② 在来種（自生種）による自然植生の保全・復元
- ③ 生態系の保全・生物多様性への貢献

先端建設技術審査証 第1005号

NETIS登録番号 CB-980067-VE

グリーン購入法特定調達品目に登録

先端建設技術審査証 第1602号



ネッコチップ工法研究会

ネッコチップ工法の特徴

ネッコチップ工法の特徴



ネッコチップ工法の特徴

1. 現地発生表土の利用（在来種による自然植生の保全・復元）
2. 廃棄物発生量の抑制
リサイクルによるコストの低減
3. 大きな生のチップ材を使用（生材のまま使用可能）
伐採木（根株・枝葉） 流木 など
4. 植生に適した、劣化・消滅しない長期的に安定した
生育基盤の造成
5. 効率的な施工
生育基盤製造プラント
専用撒きだし機（高速ベルトコンベア式撒きだし機）
ポンプ圧送エア併用式吹付



ネッコチップ工法の特徴

現地発生土（表土含む）がそのまま利用できる！！

埋土種子、根茎からの発芽・定着



在来種（自生種）による自然植生の保全・復元
生態系の保全・生物多様性への貢献

表土利用の技術と在来種による植生復元

- | | |
|---------------|---------------|
| ■ 表土のみ（種子無配合） | 埋土種子 根茎 |
| ■ 表土＋現地採取種子 | 在来種（自生種）の採り播き |
| ■ 表土＋植栽工 | 苗木育成（母樹から採取） |



ネッコチップ工法の概要

生のチップ材

現地発生土（表土）

団粒剤・接合剤
肥料・水・（種子）

生育基盤材料の製造

生育基盤の造成
高速ベルトコンベア方式
ポンプ圧送方式

法 面 緑 化



定置式プラント



標準施工システム



高所施工システム
（ポンプ圧送方式）



ネッコチップ工法研究会

生育基盤材料

伐採木のリサイクル

リサイクル困難な根株や枝葉も一括して
利用可能

タブグラインダーによる一次破碎のみ
(10cm~20cm程度)
チップ材を生のまま使用



ネッコチップ工法研究会





現地発生土・掘削土



現地発生土・篩分け

使用する現地発生土は、粘土分が15%~20%以上含まれている必要があります。

参考：表土について 「自然を生かすために」（財）国立公園協会

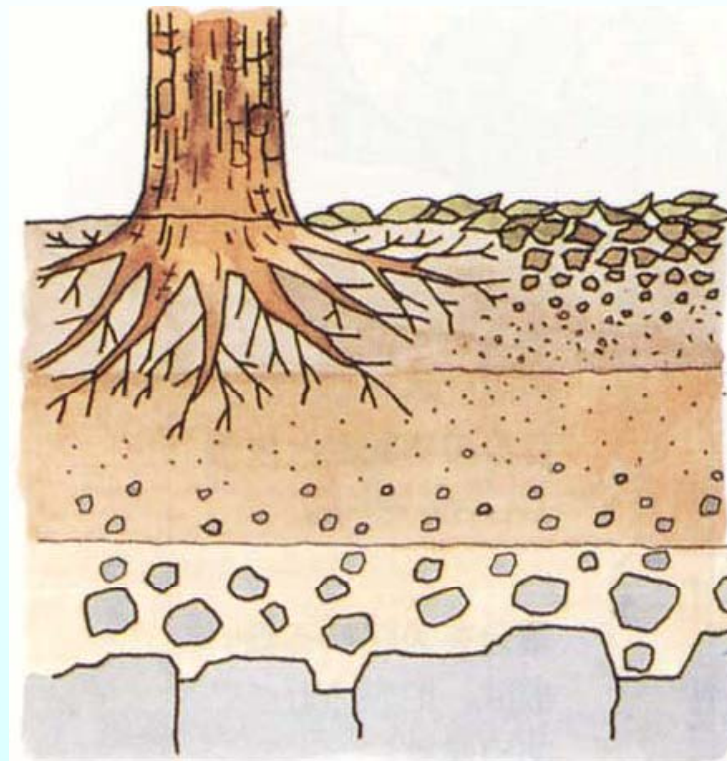


表 土

- くさっていない落ち葉の層
- しめって、くさりかかった落ち葉の層
- くさってボロボロになった落ち葉の層
- 落ち葉などの養分がとけこんだ黒い土の層
- 褐色がかかった土の層
- 母岩が風化しかかった層
- 母岩

地表から30cm～50cmの層を表土といい、植物の根がたくさんあります。もう少し深く掘ると、土の色が変わり、砂や岩が多くなり、植物の根は少なくなります。

生育基盤材

製造プラント（定置式 1.0m³）

攪拌・混合が困難な材料（絡み合う針状チップ・微粒分が多く粘性の高い土壌）を使用して生育基盤材の製造が可能です。



定置式プラント 1.0 m³



2軸パドルミキサー



生育基盤材料

団粒剤・接合剤・肥料



チップ材	0.5m ³
現地発生土（表土）	0.5m ³
団粒剤	3 kg
接合剤	4 kg
肥料（化成肥料）	3 kg
肥料（緩効性肥料）	2 kg
種子	種子配合計画
水	300～500ℓ



ネッコチップ工法研究会

生育基盤材

攪拌と団粒化

団粒剤の投入

泥状の材料



団粒化



ネッコチップ工法研究会

